

2021年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年10月29日

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 直己
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 清水 克訓 (TEL) 053-433-4111
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	85,768	△2.1	1,258	△72.6	854	△80.3	△1,200	—	△1,541	—	△1,131	—
2020年3月期第2四半期	87,607	△3.1	4,589	0.9	4,344	△15.9	2,368	△3.5	1,776	2.3	169	△93.1
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2021年3月期第2四半期	△103.97				—							
2020年3月期第2四半期	119.87				—							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり 親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	169,011	82,119	72,690	43.0	4,905.43
2020年3月期	147,515	84,357	74,777	50.7	5,046.30

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	36.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	173,000	5.9	3,000	△34.6	2,200	△51.6	△700	—	△2,000	—	円 銭 △134.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	14,820,000株	2020年3月期	14,820,000株
2021年3月期2Q	1,776株	2020年3月期	1,776株
2021年3月期2Q	14,818,224株	2020年3月期2Q	14,818,306株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、新型コロナウイルスの世界的な影響が長期化している中、国内においては緊急事態宣言が解除されて以降、経済活動への制約などが徐々に緩和され、個人消費は徐々に持ち直しの方向となってきています。自動車販売台数は緩やかな増加基調で推移しており、日本経済は底堅く回復基調が続いています。海外においては、自動車販売台数の中国地域増加と北米地域増加傾向から景気は回復基調を示していますが、アジア地域の自動車販売台数の下降基調は増々顕著に表れており、総じて世界経済は未だ先行き不透明な状況です。

この様な環境の中、当社グループは、中国における顧客からの受注増による増収効果があったものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客からの受注減による減収影響があり、当第2四半期連結累計期間の売上収益は、857億6千8百万円(前年同期比2.1%減)、営業利益12億5千8百万円(前年同期比72.6%減)、税引前四半期利益は、8億5千4百万円(前年同期比80.3%減)、四半期損失12億円(前年同期は四半期利益23億6千8百万円)、親会社の所有者に帰属する四半期損失15億4千1百万円(前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期利益17億7千6百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客からの受注減や海外からの収入減等の減収影響や償却費等の経費負担増があり、売上収益169億9千6百万円(前年同期比22.9%減)、営業損失24億6千7百万円(前年同期は営業損失4億2千8百万円)となりました。

(北米)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客からの受注減による減収影響があり、売上収益143億6千3百万円(前年同期比45.0%減)、営業損失5億1千8百万円(前年同期は営業利益3億3千6百万円)となりました。

(アジア)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客からの受注減による減収影響があり、売上収益65億5千万円(前年同期比58.1%減)、営業損失8億8千3百万円(前年同期は営業利益15億4千7百万円)となりました。

(中国)

顧客からの受注増による増収効果があり、売上収益543億9百万円(前年同期比68.3%増)、営業利益51億4千5百万円(前年同期比80.8%増)となりました。

(その他)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客からの受注減による減収影響があり、売上収益は20億2千9百万円(前年同期比32.9%減)、営業損失7千万円(前年同期は営業利益1億9千5百万円)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、主に現金及び現金同等物の減少がありましたが、営業債権及びその他の債権の増加により、前連結会計年度末に比べ214億9千6百万円増加し、1,690億1千1百万円となりました。

負債につきましては、主に営業債務及びその他の債務や借入金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ237億3千4百万円増加し、868億9千2百万円となりました。

資本につきましては、主に利益剰余金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ22億3千8百万円減少し、821億1千9百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は203億7千2百万円(前年同期末比6.3%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3億3千6百万円(前年同期比92.6%減)となりました。これは主に営業債権及びその他の債権の増加や法人所得税等の支払額による支出がありましたが、税引前四半期利益や減価償却費及び償却費、営業債務及びその他の債務の増加による収入等が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は34億2千4百万円(前年同期比42.9%減)となりました。これは主に新機種投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1億6千3百万円(前年同期は45億5千3百万円の使用)となりました。これは主に配当金の支出等による減少がありましたが、借入金の純増額による収入が上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年7月30日の「2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第3四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル105円としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	23,866	21,521
営業債権及びその他の債権	36,430	61,050
棚卸資産	22,319	22,046
その他の流動資産	2,577	2,309
流動資産合計	85,192	106,925
非流動資産		
有形固定資産	56,686	57,184
無形資産	950	790
退職給付に係る資産	529	513
繰延税金資産	2,690	2,516
その他の非流動資産	1,467	1,083
非流動資産合計	62,323	62,087
資産合計	147,515	169,011
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	44,049	65,419
借入金	6,731	8,584
未払法人所得税等	590	950
引当金	—	1,107
その他の流動負債	3,700	3,937
流動負債合計	55,070	79,997
非流動負債		
借入金	2,256	2,068
退職給付に係る負債	2,540	2,518
引当金	1,293	418
繰延税金負債	479	387
その他の非流動負債	1,519	1,505
非流動負債合計	8,088	6,895
負債合計	63,158	86,892
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	8	8
利益剰余金	76,480	74,407
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	△3,463	△3,477
親会社の所有者に帰属する持分合計	74,777	72,690
非支配持分	9,580	9,429
資本合計	84,357	82,119
負債及び資本合計	147,515	169,011

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	87,607	85,768
売上原価	74,863	76,922
売上総利益	12,744	8,846
販売費及び一般管理費	8,277	7,707
その他の収益	167	165
その他の費用	45	46
営業利益	4,589	1,258
金融収益	166	152
金融費用	410	556
税引前四半期利益	4,344	854
法人所得税費用	1,976	2,053
四半期利益 (△は損失)	2,368	△1,200
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産の純変動	△0	1
純損益に振替えられることのない項目合計	△0	1
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	△2,199	68
純損益に振替えられることのある項目合計	△2,199	68
その他の包括利益(税引後)合計	△2,199	69
四半期包括利益	169	△1,131
四半期利益 (△は損失) の帰属		
親会社の所有者	1,776	△1,541
非支配持分	592	341
四半期利益 (△は損失)	2,368	△1,200
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△174	△1,554
非支配持分	343	423
四半期包括利益	169	△1,131
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属) 基本的1株当たり四半期利益 (円) (△は損失)	119.87	△103.97

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2019年4月1日残高	1,754	8	76,479	△3	11	
四半期利益			1,776			
その他の包括利益					△0	
四半期包括利益	—	—	1,776	—	△0	
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—	—	
2019年9月30日残高	1,754	8	77,722	△3	11	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2019年4月1日残高	△397	△387	77,852	10,176	88,027
四半期利益		—	1,776	592	2,368
その他の包括利益	△1,950	△1,950	△1,950	△249	△2,199
四半期包括利益	△1,950	△1,950	△174	343	169
配当金		—	△533	△207	△741
所有者との取引等合計	—	—	△533	△207	△741
2019年9月30日残高	△2,347	△2,337	77,144	10,312	87,456

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素 その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
2020年4月1日残高	1,754	8	76,480	△3	10
四半期利益(△は損失)			△1,541		
その他の包括利益					1
四半期包括利益	—	—	△1,541	—	1
配当金			△533		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			1		△1
所有者との取引等合計	—	—	△532	—	△1
2020年9月30日残高	1,754	8	74,407	△3	10

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2020年4月1日残高	△3,472	△3,463	74,777	9,580	84,357
四半期利益(△は損失)		—	△1,541	341	△1,200
その他の包括利益	△15	△13	△13	82	69
四半期包括利益	△15	△13	△1,554	423	△1,131
配当金		—	△533	△574	△1,107
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		△1	—	—	—
所有者との取引等合計	—	△1	△533	△574	△1,107
2020年9月30日残高	△3,487	△3,477	72,690	9,429	82,119

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,344	854
減価償却費及び償却費	4,154	4,170
金融収益及び金融費用(△は益)	3	△84
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△10,112	△24,611
棚卸資産の増減額(△は増加)	△683	185
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	9,248	20,720
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△68	△50
その他	△211	720
小計	6,675	1,905
利息の受取額	167	155
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△169	△58
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,110	△1,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,564	336
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△28	△127
有形固定資産の取得による支出	△5,986	△3,335
有形固定資産の売却による収入	107	47
無形資産の取得による支出	△94	△10
投資有価証券の売却による収入	—	2
貸付金の回収による収入	1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,000	△3,424
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,058	2,224
リース負債の返済による支出	△339	△250
長期借入金の返済による支出	△566	△414
配当金の支出額	△533	△533
非支配持分への配当金の支出額	△1,059	△864
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,553	163
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,077	455
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,066	△2,471
現金及び現金同等物の期首残高	26,224	22,843
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,158	20,372

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	英国 ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	13,666	25,900	14,421	30,890	2,730	87,607	—	87,607
セグメント間の内部 売上収益	8,390	217	1,220	1,378	294	11,499	△11,499	—
計	22,056	26,117	15,642	32,267	3,024	99,106	△11,499	87,607
営業利益(△は損失)	△428	336	1,547	2,845	195	4,496	93	4,589
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	166
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	410
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	4,344

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	10,860	14,166	5,685	53,519	1,538	85,768	—	85,768
セグメント間の内部 売上収益	6,136	197	865	791	491	8,480	△8,480	—
計	16,996	14,363	6,550	54,309	2,029	94,248	△8,480	85,768
営業利益(△は損失)	△2,467	△518	△883	5,145	△70	1,207	50	1,258
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	152
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	556
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	854

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。